



知床のブランドシンボル「知床トコさん」 THE NORTH FACE / HELLY HANSEN ブランドがコラボ 売り上げの一部が寄付に

- ✓北海道斜里町は、株式会社ゴールドウインと2021年に「地域活性化に関する包括連携協定」を締結
- ✓斜里町が2015年から進めている知床ブランディングから誕生したシンボル「知床トコさん」
- ✓「知床トコさん」をモチーフとしたアイテムがTHE NORTH FACE / HELLY HANSENで発売
- ✓収益の一部は、知床国立公園を有する北海道斜里町へ寄付される



知床国立公園を有する斜里町へ「知床トコさん」を通してサポート

北海道斜里町(町長:山内 浩彰)は、2015年から「SHIRETOKO! SUSTAINABLE 海と、森と、人。」をスローガンに、世界有数のヒグマの生息地でもあることから誕生したブランドシンボル「知床トコさん」と共に、地域ブランディングを進めています。

2021年には株式会社ゴールドウインと「地域活性化に関する包括連携協定」を締結。「アウトドアを、文化に。」という理念を基に、知床国立公園の魅力向上、未来を担う子どもたちへの自然体験の場の充実、サステナビリティの追求などを目標に掲げる株式会社ゴールドウインと共に、多様な取り組みを進めてきました。

この度、THE NORTH FACE / HELLY HANSENが北海道斜里町へのサポートを目的として、知床トコさんのコラボアイテムを発売。売り上げの一部をこれからの観光に対するサポートとして寄付していただくこととなりました。

① 知床トコさん×THE NORTH FACE (発売日6月29日)

- ・品番 NT32344ST
- ・価格 5,940円 (税込み)
- ・カラー W(ホワイト)、K(ブラック)
- ・サイズ S~XXLサイズ
- ・素材 32MVS UpDrift™ プレーティング天竺 ポリエステル100% (内リサイクルポリエステル100%)

フロントグラフィックは、知床の自然の素晴らしさを英文で伝えるものになっています。森、川、海、すべての自然が美しく現存し、人々がその自然と代々共存しているという意味合いがあります。グラフィック右下部分には知床トコさんのグラフィックをさりげなく配置し、知床トコさんならではの遊び心が詰まったアイテムです。

素材には、海洋ゴミを回収したポリエステル原料を一部使用したリサイクル糸を採用。やわらかさと動きやすさが特徴で、軽さ、乾きやすさも備わっています。



② 知床トコさん×HELLY HANSEN (発売日6月29日)

- ・品番 HO62320ST S/S HH Shiretoko Toko Tee
- ・価格 5,940円 (税込み)
- ・カラー W(ホワイト)、K(ブラック)
- ・サイズ XS~XLサイズ
- ・素材 32MVS UpDrift™ プレーティング天竺 ポリエステル100%(内リサイクルポリエステル100%)

斜里町は鮭、日本一の町でもあることから、知床トコさんが鮭を背負っているユーモラスなグラフィックを、ワンポイントで展開。

HELLY HANSENブランドは斜里町と、秋の鮭の水揚げシーズンにイベントの共催、知床の漁師とのワークウェアの開発なども展開中です。



■斜里町（北海道斜里郡）：

北海道東部、オホーツク海に面した、農業、漁業、観光業のまち。人口約11,000人。世界自然遺産に登録された知床で知られている。知床の豊かな自然を背景に、四季折々に美しく変化していく自然のぬくもりの中で、斜里町は、人・街・自然が調和していくまちづくりを進めています。

<https://www.town.shari.hokkaido.jp/>

斜里町 Shari town Hokkaido



■知床ブランディング：

2015年、知床の新しく・多様なイメージを発信することで、インバウンドおよび個人旅行化・滞在型にシフトしつつある観光客と地元の方々へ向けた観光ブランディングからスタート。商工業、漁業、農業、環境等の各事業へと拡がり、地域ブランディングとなる。2023年からは、福祉の分野のブランディングにも取り組んでいます。

2019年には、知床ブランディングの成果をもとに、地域づくりを行う一般社団法人知床しゃりが誕生。(https://www.shiretoko-sustainable.com/)

2021年には前述のように斜里町と株式会社ゴールドウインが「地域活性化に関する包括連携協定」を締結。

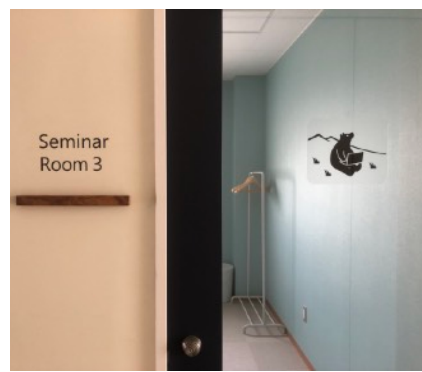
斜里町役場、(一社)知床しゃりと共に、クリエイティブ・ディレクター、コピーライターの初海 淳(斜里町地域プロジェクト・マネージャー)、アートディレクター、デザイナー、キャラクターの原 耕一・七郎・せい(TROUT)、写真家の石川 直樹、マーケティングの金正則(Think Farm)というスタッフで進めています。



■知床トコさん：

世界有数のヒグマの生息地であることから誕生した、知床のブランドシンボル。観光看板をはじめとする産業だけでなく、救急車やパッカー車、住民票まで生活インフラにも登場。町民に愛されるブランドシンボルとして、斜里町のあらゆるところで目にすることができます。

<https://www.town.shari.hokkaido.jp/>



■株式会社ゴールドウイン

1951年、富山県小矢部市にて設立。「スポーツのある豊かな暮らしを築き上げること」を企業理念とし、オリジナルブランド「Goldwin」をはじめ、「ザ・ノース・フェイス」、「ヘリーハンセン」などの高機能スポーツウエアを展開。研究開発から企画、製造、品質、販売までを一貫して管理し、お客様に寄り添った製品とサービスを提供することに努めています。

また長期ビジョンとして気候変動問題の解決を掲げ、環境負荷低減素材への積極的移行を推進し、2030年までに環境負荷低減素材を使用した製品比率を90%以上に引き上げることや、全事業所でのカーボンニュートラル、廃棄物をゼロにして循環型社会を実現することを目指しています。」

■「THE NORTH FACE（ザ・ノース・フェイス）」

1966年に米国で創業されたアウトドアブランド、ザ・ノース・フェイス。トレッキング、ランニング、スキー、スノーボードなどのアクティビティからトラベル、キャンプまで、あらゆるシーンに適したアイテムを製造／販売しています。

株式会社ゴールドウインは、日本と韓国における「ザ・ノース・フェイス」の商標権を所有し、ザ・ノース・フェイス社（米国）と、戦略的パートナーシップを組み、ブランドビジネスを展開しています。

<https://www.goldwin.co.jp/tnf/>

■「HELLY HANSEN（ヘリーハンセン）」

1877年、ノルウェーの港町モスで、商船船長を務めていたヘリー・ジュエル・ハンセンが防水着メーカーとして創業。現在は、マリンウエア、マウンテンウエアそして北欧でのワークウエアなど、海から山までのさまざまなアクティビティを快適かつ機能的にサポートする製品を提供しています。

株式会社ゴールドウインは、1983年より日本での展開を開始。2017年には日本における商標権を取得し、Helly Hansen AS（ノルウェー）と、戦略的パートナーシップを組み、ブランドビジネスを展開しています。

<http://www.goldwin.co.jp/hellyhansen/>

■株式会社ゴールドウインと斜里町の歩み

「アウトドアを、文化に。」という理念を基に、国立公園の魅力向上、未来を担う子どもたちへの自然体験の場の充実、サステナビリティの追求などを目標に掲げ、知床をフィールドにした取り組みを進めていくため、2019年5月に知床国立公園のビジターセンター「知床自然センター」にTHE NORTH FACE／HELLY HANSEN知床店をOPEN、2021年10月には斜里町と「地域活性化に関する包括連携協定」を締結。

【THE NORTH FACE THE NORTH FACE／HELLY HANSEN知床店】

（ザ・ノース・フェイス／ヘリーハンセン知床店）】

所在地：北海道斜里郡斜里町大字遠音別村字岩宇別531番地 「知床自然センター」内

TEL：0152-24-2410

営業時間：4月20日～10月20日：8:00～17:30

10月21日～4月19日：9:00～16:00（年末年始は休館）

知床ブランディング・プロジェクト(北海道斜里町)

本件に関するお問い合わせ先

【取材等、プレスリリースに関して】

知床ブランディング クリエイティブ・ディレクター 初海 淳
junhatsuumi@shiretokobranding.org TEL.090-5334-5675